

中学生の通院医療費 妊婦検診の無料化を！



野網義一 議員

少子化対策として福祉医療費助成制度による通院の無料化も中学校卒業まで（県内では大野町や安八町、輪之内町など6つの自治体で実施）の拡充と、安心して出産できるように妊婦検診の無料化を要求。

町長

中学校卒業まで無料化すると年間2、400万円必要。財政的に厳しいが、周辺自治体や県の動向を見ながら検討したい。中学生の入院費用については窓口無料化する。妊婦検診の無料化は検討している。

清流国体の準備を

平成24年に岐阜清流国体が決定し、池田町の総合体育館ではバドミントンが行われる。試合会場の総合体育館はもちろん練習会場となる町内各学校の体育館の整備や500人近い監督や選手の民泊も大きな問題となる。国体を一過性の行事にするな。

町長

来年職員を1名配置して準備に入る。競技施設の整備、競技の運営計画、宿泊・輸送計画等は関係者と協議に入っている。競技力・健康づくりの推進、池田町の魅力をPRする絶好の機会としたい。

曇り止めカーブミラーの増設を！

曇らないカーブミラーを平成16年17年に試験的に設置してもあったが現在も効果が薄れることなく有効性が実証された。増設されたい。

町長

大変効果は出ているが通常のものに比べ3割ほど高いので、交通安全上必要度の高いところから順次設置してゆきたい。



左は曇り防止 右は通常のミラー
(願成寺地内)

問題多い 後期高齢者医療制度

75歳以上の高齢者だけを対象に後期高齢者医療制度が平成20年4月より実施されるが、保険料が払えない人から保険証を取り上げたり、必要な医療に制限を加えるなど大変問題がある。改善を求める。

町長

池田町だけではどうにもならないがいろいろな諸問題があるのも事実。町村会を通じ国へ要望したい。

◎その他企業誘致について質問した。